宮前地区タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：宮前地区のまちづくりについて』　令和5年2月21日（火）19：00～

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ☆ | 意　見　の　内　容 | 対応可能性と  対応時期 | 対応策または  不可能な理由等 | 担　当　課 |
| 1 | ＪＲ三津浜駅のトイレが汲み取り式で、なるべく使わないようにと張り紙がある。駅舎全体をきれいにしてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | ＪＲ三津浜駅の駅舎を管理している四国旅客鉄道株式会社に意見をお伝えし、以下の回答がありました。  【四国旅客鉄道株式会社】  三津浜駅のトイレは、新型コロナウイルス感染症の感染 拡大防止のため、利用を極力控えていただくよう案内をしていましたが、感染状況も落ち着いてきたので案内掲示を除けました。  　なお、トイレの水洗化や駅舎の建て替えは、多額の費用を必要とすることから現時点では改修の計画はありませんので、ご理解をお願いします。 | 都市・交通計画課  野本　崇兼  089-948-6846 |
| 2 | 個人情報という課題があるなかで、空き家対策について市の方針を教えてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、適切に管理されていない空き家の相談には、現地を調べ、所有者や相続人に助言や指導を行っています。  空き家も個人の財産であり、危険な空き家は所有者等に適切な維持管理を求め、解体を支援する「除却補助」を案内するなど、まずは自主的な解体を促しています。 なお、令和３年度までで、１４６件の危険な空き家が補助により解体されました。  地域の皆さんと市の連携は重要です。個人情報の取り扱いにも配慮が必要なため、適切に管理されていない空き家の相談は、引き続き住宅課にお寄せください。 | 住宅課  加地　俊介  089-948-6934 |
| 3 | 青葉台団地は専用水道を使用しているが、硬度が高いため、ポンプの故障やエコキュートの詰まり、止水栓が固着するなど困っている。上水道を整備してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 青葉台団地全体に上水道を整備するには、給水区域を広げる国の許可が必要で、安定的に給水できる水源を確保しなければならないことから、現時点では難しい状況です。  一方で、松山市は水源が非常に乏しく、市内には他にも 未給水地域があることから、給水区域を広げられるよう新規水源を確保する方策を検討していますので、ご理解をお願いします。 | 企画総務課  猪之奥　明範  089-998-9835  水資源対策課  松本　忠輝  089-948-6947 |
| 4 | 若者がボランティア活動などに参加しやすい環境づくりを考えてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、登録したＮＰＯの市民活動を進める助成を行っています。なかでも、子どもや若者の活動を応援する「次世代育成支援」では、小学生から大学生までを対象に、構成員に応じて、５万円から１５万円を１回受けられます。例えば、小学生のグループが、コロナ禍で市民のために働いてくれる方々に感謝の気持ちを表したポスターを作成し、市内の病院や企業に配布する活動に５万円補助しました。  また、「まつやまＮＰＯサポートセンター」では、会議室や作業スペースの貸し出しのほか、各種セミナーの開催やイベント情報の発信など、さまざまな支援をしています。ＮＰＯ設立や運営の相談もできます。同センターはＮＰＯの登録をしていない場合も利用できますので、ご検討ください。  今後も、若者のまちづくりの支援に努めたいと考えています。まちづくり推進課までご相談ください。 | まちづくり推進課  久保　京介  089-948-6963 |
| 5 | 独居高齢者など必要な方に対し、民協会が行政と連携して見守り活動できるような仕組みをつくってほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、見守りネットワーク、独居高齢者見守り員制度、市社協の愛の一声訪問事業など、さまざまな取り組みで、必要な方の見守りを行っています。  地域包括支援センターを市内１３カ所に設置し、宮前地区を担当する地域包括支援センター三津浜では、民生・児童委員と連携し独居高齢者を戸別に訪問しています。  また、ごみ出しにお困りの高齢の方などに優しい取り組みとして、戸別にごみを収集するとともに、必要に応じて声掛けをし、孤立を防ぐ「ふれあい収集」を行っています。モデル地区で先行実施し、３月１日からは対象地域を市内全域に広げました。 | 高齢福祉課  大澤 貴久  089-948-6408  介護保険課  古谷　俊典  089-948-6949  清掃課  河野　匡彦  089-921-5516 |
| 6 | 宮前地区は高潮や津波の際に避難するところがないので、松山学園の跡地を避難所として設定できないか。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 高潮や津波が起きた場合は、海岸や河川から遠ざかり、高く頑丈な建物やできるだけ高い所に避難してください。  愛媛県の南海トラフ巨大地震の津波想定では、松山市に到着する津波は、最大で３．９ｍと想定されています。この ３．９ｍは、標高０ｍを基準に、潮位が最も高くなる大潮の平均的な満潮水位１．８ｍと、最大の津波の高さ２．１ｍを合わせたものです。  また、津波の到着時間は、その時の海面の高さから１ｍの津波が地震の発生から約２時間後に到着し、海面の高さから２ｍの津波が約３時間後に到着するとされています。  そこで、宮前地区から避難に必要な時間を考え、高台にある県立松山西中等教育学校を緊急時避難場所や避難所として開設し、避難者を受け入れていきます。 | 防災・危機管理課  築山　誠  089-948-6794 |
| 7 | 松山学園の跡地に宮前公民館のサテライトオフィスのような機能を持たせて使用できないか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 公民館は、館長をはじめ、館長補佐、主事、補助職員を配置し、各種講座や生涯学習事業など社会教育活動を行っています。  サテライトオフィスを設けることは、活動拠点が分散し、新たに職員を配置する必要が生じるなどの課題があるため、難しいと考えています。  現在、公民館を長く使うための長寿命化計画を基に、老朽化が進んでいる館から順次、大規模な改修工事をしています。今後、宮前公民館を改修する際には、地域の皆さんのご意見をいただきながら、利用しやすい施設にしていきたいと考えています。 | 地域学習振興課  中矢　雄次  089-948-6918  学習施設課  脛永　正広  089-948-6831 |
| 8 | 私たちの認識では南海トラフ地震が起こった時に４メートル以上の高さがあるところへの垂直避難が必要と考えている。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 愛媛県の南海トラフ巨大地震の津波想定では、松山市に到着する津波は、最大で３．９ｍと想定されています。この ３．９ｍは、標高０ｍを基準に、潮位が最も高くなる大潮の平均的な満潮水位１．８ｍと、最大の津波の高さ２．１ｍを合わせたものです。  また、津波の到着時間は、その時の海面の高さから１ｍの津波が地震の発生から約２時間後に到着し、海面の高さから２ｍの津波が約３時間後に到着するとされています。  本市では、地震による津波が発生した際は、防災行政無線やテレビ、ラジオなどで避難情報をお知らせします。この場合は海岸や河川からできるだけ遠ざかり、指定避難所の県立松山西中等教育学校（標高約１４～１６ｍ）など、高く頑丈な建物やできるだけ高い所に速やかな避難をお願いします。 | 防災・危機管理課  築山　誠  089-948-6794 |
| 9 | 津波や高潮の時、避難所になる小学校や中学校、公民館は海のそばにあるので移転の話はないのか。また、警察や消防署は機能しなくなるのではないか。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 普段から、防災マップなどで地域の危険性や利用できる避難所と避難経路などを確認していただき、津波や高潮が起きた場合には、海岸や河川から遠ざかり、指定避難所の県立松山西中等教育学校など、高い頑丈な建物やできるだけ高い所へ避難をお願いします。  また、西消防署では、「震災初動対応マニュアル」を作成し、災害時に津波や高潮の到達が予想された場合、古三津の高台へ車両等を移動させ、そこを拠点に活動するよう計画しています。  松山西警察署にも意見をお伝えし、以下の回答がありました。  【松山西警察署】  　県の想定では、松山西警察署は、津波による浸水被害の可能性はないと予想しています。万一、想定を超える津波や地震等で、庁舎が機能不全に陥った場合には、西警察署が締結している災害協定に基づき、高台にあるマリベールスパイア等に警察機能や警察車両を移転するほか、県警全体としても部隊の派遣など必要な対策をとり、住民の避難誘導、救出救助活動等の災害対応等をします。 | 防災・危機管理課  築山　誠  089-948-6794  消防局総務課  上岡　雄地  089-926-9213 |
| 10 | 子どもたちが安全安心に帰宅できるように、防犯灯を明るいＬＥＤにしてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 市内には、防犯灯が約２万９千灯あり、まだ使える蛍光灯防犯灯は使っていただき、器具が故障したり照度が著しく低下したりしているものから順次、ＬＥＤ防犯灯に交換していきます。  防犯灯の明るさが不十分だと感じる場合は、維持管理している町内会等を通じて申請していただければ、市が調査し、照度が基準を下回っていた場合にはＬＥＤ防犯灯に取り替えます。 | 市民生活課  一色　康洋  089-948-6736 |
| 11 | 参加申込書に記入した、地区のまちづくりなどについての意見に対する市の回答を、事前に文書でもらえないのか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | タウンミーティングの参加申込書は、意見交換するテーマの設定や、出席する職員を選ぶ参考にさせていただくために、参加申込書に意見などを任意で記入いただいています。  当日の意見交換では、まちづくりに関することやお困りごとなど、自由に意見を述べていただけます。当日にいただいたご意見にはできるだけその場でお答えするほか、１カ月後を目途に、検討した結果を参加した方に郵送でお知らせし、松山市のホームページなどにも掲載します。  発言いただけなかったご意見への回答を希望される場合は、市長が直接目を通す「市長へのわがまちメール」がありますので、ご利用ください。開催会場や支所などに専用ハガキを置いているほか、松山市のホームページから利用できます。ｅメール、ファックスなどでもご意見をお寄せいただけます。 | タウンミーティング課  佐伯　保範  089-948-6333 |
| 12 | 自主防災の活動にはＭＡＣメールのような情報配信システムがないので、防災士以外の地区代表者を含む宮前地区自主防災連合会の連絡網に活用できないか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 松山市青少年市民育成会議が運用するＭＡＣメールは、学校やＰＴＡなどが、子育て支援情報や不審者情報等の伝達のため利用しています。便利なシステムであるため、さまざまな団体等から利用の要望がありますが、データ容量が限られていることから、お断りせざるを得ない状況です。  防災・危機管理課では、あらかじめ登録いただいた方に、防災イベントの案内等を一般的なメールシステムで配信しています。タウンミーティング開催後に改めて聞き取りさせていただいた内容をもとに検討したところ、当課のメールシステムは一定のグループをつくり情報をやり取りする ＭＡＣシステムのような機能を備えていないので、既存の ＳＮＳなどをご活用ください。 | 教育支援センター  事務所  山内 利博  089-943-3205  防災・危機管理課  大原　慎二  089-948-6795 |
| 13 | ふれあい収集を皆さんに知ってもらうため、介護事業所に配布しているちらしを使い、宮前地区の回覧板で周知したい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | ふれあい収集は、市ホームページや広報まつやまのほか、各支所へのポスター掲示や市役所の福祉に関係する窓口に制度の案内チラシを設置するなど、広くお知らせしています。  早速、案内チラシを宮前地区の広報連絡協議委員会へ提供しましたので、ご活用ください。  なお、この案内チラシは、ご要望があればお配りしていますので、ご連絡ください。 | 清掃課  河野　匡彦  089-921-5516 |